



とある粘液の 身体泥棒 ～シスター編～



私が魔導書と
出会ったのは、
図書館だった。



わ、わたしの
この魔導書のおかげで、
イジめるものへ
仕返しをすることが出来た。

でも、この魔導書は
一体なんなんだろう？

／＼／＼……

私は、
魔導書を読んでいく。





んんん!
んううううううううう!

んんん!
んんん!
んんん!

んんん!
んんん!
んんん!

んんん!
んんん!
んんん!

んんん!

んんん!
んんん!

んんん!

んんん!
んんん!

あああ！ダメ！
出ちゃう！
禁欲しなくちゃ
いけないのにひい！

ビキッ

精液出る！
射精しちゃうう！

グ
グ
グ
グ
グ
グ

ブルブルブル

ガッ

ホッ
ホッ

ガッ

ゴキリ...

ビクッ

はっ
はっ
はっ

ギッ

ビクッ

んぎもちいいいいいいいっ！

ああ...はあ...はあ...
また...し、しちゃったあ...
ダメなのにい...

はっ
はっ
はっ

教会は禁欲の場所であり、常に欲求とはかけ離れた生活をしなくては行けない。

シスターとして、私は修行として、禁欲を身に課していた。

けど…



私の身体はそれに抗うような姿をしてみづていた。

ブル

ブル

ブル

ブル

ブル

ブル

ブル

ブル

はあ、神様…
私はどうすれば
よいのですか



な、なにを
私は考えて！

ハッ

どろろ



このままでいたら、いつか、
他の子を襲ってしまうかも…

はー

ホッ



ああ…
こんなおぞましい考え、
悪魔に魅入られて
しまっているんだわ！

はあ

はあ

あああ

こんなこと、
ありえない！

えっ？！

やす

ぬる
ぬる

ドブドブ…







これは決して
私ではない...
わけではない...

はあ
はあ

はあ
はあ
はあ

ドン

ドン

ドン

だめっ...
気持ち良すぎて
脚の力が...
つ...

この...悪魔を浄化して
け、消してやる
必要があります。

ペタン



んんん?!
んじゅるるる!
んむふうふうふう!

はあ

はあ



精液を飲みこむ人が、
私なわけない！

一生懸命
チンコしゃぶってたの
私知ってるんですよ！

イライラ！

ふふ

ビショ

むぎょ

ブル

ん

ん

と

貴女こそ、
その卑猥な胸で
チンコ挟み込んできたの
知ってるんですから！

貴女はいつも
自慰行為をしている時に、
やってるじゃないですか！

バツ

貴女に！私自身に！
言われたくないと
言っているんです！

ガッ

ハッ

え？！

：卑猥な私を、
私がお仕置き
してあげます！

は、早く
やってみなさい！

は
は
は

ぐい

ビッ

うるさいですね！
言われなくても
お仕置きしてあげます！

ざっ

は

ざっ
ざっ

私の処女…

ブッ

ぐい

私の童貞…

ぐい

奪っちゃっ
たああ…

んぎひいい
いいいい！

にゅるん

ぐい

シッ

ぐり

ん

ん



あひっ！はあ！
んはあ！ああ！

おほお！おひい！
んひやあ！

ああ！
私の締め付け
す、すごい！

ぱん
ぱん
ぱん



出る！
射精しますうう！

私のチンコ太くなって！
あ、熱いっ！
んはあああああ！

ぱん
ぱん
ぱん

ばず
ばず
ばず



ああー

はっ
はっ

私の処女...

バカ

ぐい

じゅぽ

いいいいいいい!

私の童貞...

バカ

奪っちゃったあああ...

はっ

はっ

はっ
はっ



つ、次は私…
私に犯させて。

はぁ
はぁ
はぁ

私よ、
私が犯すの…

はぁ
はぁ

ねるねる…

ピトッ

ピトッ

うるさい！
貴女は最初！
だつたでしょ！
私よ！

貴女はさっき
やつたでしょう！
私よ、私！

ピッ

ピッ

ピッ

ピッ

ブルン

ぐっ

ブルル

ブプ
ブプ

んぎひひひひ
いいいいいい
私と私のチンコ
一緒に入っちゃう？！
って

私、私が私を
犯すの！

んっ

んっ

おお！腰振らないで！
私のチンコも
一緒に押し込まれてえ！
んっいいい！

腰止めてえ！
そんなに激しく
突かれると、
私のチンコも奥に
はいっちゃううう！

ブルン

ブルン

パン
パン
パン
パン

ギシッ

ギシッ

ああああ！
私の締め付け
ないでえええ！
無理いいいい！
いいいいいい！

おおおお！
私の締め付け
キツイ！
我慢できない！

パ
パ
パ

パ
パ
パ

パ
パ
パ

ギ
ギ
ギ



ああ、おほおお！
いいイキました！

いったから
腰振らない
でえええ！

ああ！んはああ！
またイグ！
いつちやうふう♥
私の中に私が中出し、
中出しする！

グチュグチュ
グチュグチュ
グチュグチュ

ひいいいい！待って！
待てくさい！待てくさい！
えええええ！

んは！ひいいい！
イグ、いつちやうふう！
私同士で…
アリア同士で中出しし合う！

ぽん
ぽん
ぽん

ちゅん
ちゅん
ちゅん

ぎゅ

ぎゅ

ギッ

ギッ

あーん
すーん
んん

ぽん
ぽん
ぽん

ギッ

ギッ

イグ！イグ！
あああああつ！





精液
どめられない！

おほおお！
また私と私でイグ！
いつちやうううう！

もつとお：
もつと私とエツチなこと
するのほおおお！

ああ！
私同士イグイグ！
んぎひいいいい！！

私の身体気持ち
良すぎるううう！

あとがき

この度は、『とある粘液の身体泥棒 シスター編』をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

おなじみとなります絵師様である、ありしあさん様の手を借りまして、またまた素敵な作品に仕上げさせていただきました。
本当にありがとうございます。

『とある粘液の身体泥棒』シリーズの最新作となり、ゼロに当たる作品となります。魅力的なシスターが、快楽に堕ちていく姿を見ていただければと思います。シリーズが好評なので、今度はどんなものがあるかなと思う次第です。

改めまして、今回の制作に携わってくださった絵師様である、ありしあさん様購入を頂いた方、FANBOXで支援を頂いている方、応援を頂いている方全ての方に感謝します。

本当にありがとうございました。

一兵卒

この度は本誌をお買い上げいただきありがとうございます！

引き続き『とある粘液シリーズ』を描かせていただくことができ大変嬉しく思っています！

今回の作品は前日譚的なお話しになりましたが、個人的にもちょっとオカルト？ホラー？テイストの効いた作品は大好きなので、より楽しんで制作することができました。
快楽に抗えないシスターちゃんの姿が、エロく可愛く描けていたら良いなと思います。

是非、楽しんでいただけると幸いです。

ありしあ

